



## 始良で障害者 雇用工場見学 マレーシア研修員

国際協力機構(JICA)の青年研修で来日したマレーシア国社会保障(障害者支援)コース研修員17人が2日、始良市の中礼義肢製作所始良工場(本社・鹿児島市)を訪れた。障害者雇用を積極的に行う同社の仕事内容や雇用方針について講義を受け、施設を視察した。写真。

工場では、実際に義肢や装身具、くつなどを製作している様子を見学、障害を持つ従業員

とも交流した。障害者入所施設校長のサイフル・ニザム・モハメ・ノールさん(31)は「個々の障害に応じてカスタムメイドしていることに驚いた。すぐには無理だが、将来的にはマレーシアでも可能になる」と話した。

一行は、福祉行政などに携わる20歳代から30歳代の男女。11月28日から10日まで鹿児島県に滞在し、障害者の

雇用支援をテーマに、各地で行政政策の講義や施設見学、生活福祉体験を行う。